

稲田の子

ありがたいこと、ありがたかったこと

校長 榎澤 実

平成28年度もあと1か月ほどになりました。まずもって、本校教育活動にかかわります日頃の皆様方のご理解、ご協力に心より感謝を申し上げます。子どもたちが元気で生き生きと活動できますのも、皆様方のご支援のおかげです。本当にありがとうございます。このことが、まずもってありがたいことです。



次に私的なことですみません。校長室で、ある男性からの電話を受けました。

「先生、お元気ですか？ ○○です。」

「えっ、◇◇小学校のときの○○くん？」

「そうです。お久しぶりです。この前、自分の部屋を片付けていたら、小学校のときの卒業アルバムが出てきて、見ていたら懐かしくなり、ホームページで調べて電話をしました。」

「いやー、それはありがとう。なん年ぶりかな・・・。21年ぶりくらいかな・・・？」

帯広市に異動して、初めての卒業生の一人でした。

さっそく、後日、校長室で話をしましたが、昨日のことのように思い出されるその当時の数々の出来事。良いこともあれば、苦い経験もたくさんありました。自分でも不思議なくらい詳細に思い出すことができました。まだ、20代のときの自分を振り返りながら、恥ずかしくて（不十分な指導で）顔がほてってくるのを感じました。

でも、ありがたかったです。色々なことを覚えていてくれたことが、話しているうちに、自然と涙がほほを伝ってきました。

教師に憧れ、教師として生きることを決意し、教師になって、早30年経ちましたが、いったい何をどのくらいしてきたのだろうかと突然、そのとき振り返りました。

半人前の私を励ましてくれた先輩教師、ときに保護者や地域の方の「先生、大丈夫、大丈夫。応援するから。」という温かい言葉に何度救われたことか。その言葉をいただき、次は「がんばろう。」と心の中で叫んでいた20代の頃の自分を思い出しました。ありがたいことでした。

この卒業生は、34歳。話しているうちに、自分がこれからどのように生きていくのかということ真剣に考え、進んでいることがわかりました。これから様々なことに挑戦していこうという強い気持ちかひしひしと伝わってきて、私が勇気付けられました。

改めて人とのご縁、お付き合いというもののおかげで、温かさを感じるとともに、真剣に生きている人のすばらしさというか、輝きを見た気分でした。ありがたい気持ちになりました。

市内1, 2の規模「豊成小」と「稲田小」が進学する「南町中」へGO！

夢と希望が膨らむ中学入学説明会

私立高校の入学試験に合わせて毎年行われる、中学校入学説明会が今年も14日（火）南町中学校で行われました。

本校の校区は、すっぽりと南町中の校区に入るため、特別な事情がある以外は、全員が南町中学校に進学します。

中学校の先生方によるプレゼンテーションソフトを使って中学校生活の紹介等、子どもにも保護者にも大変わかりやすい説明をいただきました。

教科担任や部活動、定期テストなど、小学校にはない取組に、期待と不安を抱きながらも、参加した6年生は真剣な表情で説明に聞き入りながら、夢と希望を持ったことでしょう。自ら進んで全体で質問する一幕も見られました。

帯広で一番の大規模校豊成小と二番目の稲田小の卒業生のほとんどが入学する南町中学校。市内最大中学校ではあっても、きめ細やかな指導と、学力向上に向けた授業や、体力向上を支える盛んな部活動等、子どもたちのために全力で学校をあげて取り組む南町中学校は、安心してお子さんを送り出すことができる中学校です。帯広市の施策「エリアファミリー」の取組で、今後も南町中学校との連携やつながりを一層深めていきたいところです。



しっかり集中して取り組む中1生の姿を見る6年生。大きく、立派な中学生の姿を見て、中学生になるという意識が高められます。



2年ぶり開催 PTA保体部主催「冬の祭典」

2月19日(日)、今年度PTAの最後の行事「冬の祭典」が開催されました。過去3年で2度中止となってしまう鬼門の行事でしたが、170名を超える申し込みを受け、風が吹いていましたが、晴天のもと2年ぶりに盛大に開催することが出来ました。

雪中綱引きやそりリレー、お菓子食い競争など、雪に足下をとられながらも、風が吹く中ではありましたが、寒さに負けず、終始たくさんの子どもの笑顔が見られたのは嬉しいことです。

前日からの準備、また当日も朝早くからの会場設営や飲み物(缶入りスープとココア)のあたため作業など、PTA保体部そして総務部の協力で一体となりながら、支えていただきました。ありがとうございます。



PTA常任委員会開催承認 90周年記念事業の取組

2月21日(火)開催の今年度第2回目のPTA常任委員会は、今年度PTA活動の総括となる会議です。フルメンバーのPTA三役をはじめ、教養、保体、広報、総務、学級、社会の各部の部長、副部長のみなさんが集まられる中、審議されました。

各部とも活動が順調に進められたこと、また児童数減による緊縮予算の中、各部が身の丈の活動を工夫して行っていただいたことの確認もなされました。ありがとうございます。

また、平成30年の本校開校90周年記念事業の取組を進めていくことも承認され、今後準備委員会の立ち上げも進められていきます。来年度は通常のPTA活動と並行して、90周年に向けた取組も進められます。ご協力をよろしくお願いいたします。



優良賞 稲田小学校

帯広市のいじめ・非行・不登校に関する対策委員会主催のいじめ非行防止ポスターに本校児童作成のポスターが掲載されました。おりしも学校ではいじめアンケートや面談を実施しているところです。引き続き子どもやご家庭とのコミュニケーションを大切に、子どもの小さなサインを見逃さず、ご家庭と連携しながら、子どもたちが笑顔で過ごせる学校づくりを目指していきます。

今年度パステルアート展



ふれあい美術館第四弾開館

毎回好評いただいております本校ふれあい美術館の第四弾、今年度最後の企画展は、『愉快的仲間たち』のパステルアート展です。代表は本校保護者で本校図書ボランティアでもご活躍の今井奈美さんとお仲間のみなさんで創り上げられたパステルアートは実に180点を超える作品が並べられ、連日たくさんの子どもたち、また参観日等でご来校の保護者のみなさんにご覧頂いています。

心が癒やされるような、異空間の空気を感じさせる様相が見られます。ご来校の際、また地域にお住まいの皆さんにもぜひお声かけいただき、3階ふれあい美術館まで足をお運びください。お待ちしております。

学級によりインフルエンザ、風邪の流行の兆しも見えますが、全校的にはこの時期には大変落ち着いている様子です。2月は週明けの月曜日に体調を崩しがちの子が多く見られています。どうぞ明日からの週末、お子さんの体調管理、健康維持にご配慮下さい。